

総 社 市 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 会 平成28年7月19日 午後2時28分
- 2 閉 会 平成28年7月19日 午後3時58分
- 3 場 所 総社市保健センター2階 資料展示室
- 4 出席又は欠席した委員

出席委員

委員長	林 直 人
委員長職務代理者	米 谷 正 造
委 員	小鍛治 一 圭
委 員	下 山 洋 子
委 員	三 宅 眞砂子
委 員 (教育長)	山 中 榮 輔

- 5 会議に出席した者

教育次長	服 部 浩 二
参事兼庶務課長	葛 原 隆 二
学校教育課長	北 川 和 美
こども夢づくり課長	西 村 佳 子
生涯学習課長	柚 木 均
文化課長	河 原 隆
学校教育課指導主幹	下 山 郁 子
庶務課課長補佐	岩 佐 知 美

- 6 会議録署名委員

下 山 洋 子	三 宅 眞砂子
---------	---------

- 7 議事の概要 別紙のとおり

開会 午後2時28分

林委員長 ただいまから教育委員会を開会いたします。

まず、会議録の署名委員についてであります。会議録署名委員は、会議規則第19条の規定により、出席委員中、下山委員、三宅委員の2名にお願いします。

この教育委員会には、議決案件が上程されておりませんので、まず教育長の報告からお願いします。

【教育長報告】

山中教育長 今、学校への訪問をやっておりまして、例年ですともう終わっているんですが、今年はいろいろ事業の幅も増えたということで、9月の半ばぐらいまでかかりそうです。

それから、7月14日に県の教育委員会との意見交換会がありました。これは、毎年県の教育行政に関する予算の申請のための、事前の市教委とのヒアリング。それと県の考え方との意見のすり合わせをやりました。あと詳細は北川先生の方から話をさせていただきます。県からは教育次長、それから教職員人事部長。人事関係と教育行政関係のトップが来たということでございます。

後で話があるかもしれませんが、8月5日に高木聖雨展が始まります。聖雨先生からいただいた作品を吉備路文化館で、8月5日から9月25日の期間で実施します。初日には聖雨先生に来ていただいて、オープニングセレモニーをやります。

もう一点、市長から、北公園の昼間の稼働率が低いので、小学校、幼稚園、中学校が使えないかと提案がありました。バスが空いていると思ったんですけど、ほとんどのバスが空いていないので、少し予算を追加して対応する予定です。

林委員長 ご質問等はございますか？

【質疑なし】

林委員長 次に、報告事項に移ります。

では、「子ども・子育て会議について」事務局から説明をお願いします。

西村子ども夢づくり課長 【事務局説明】

林委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見等はありませんか。

【質疑・答弁】

下山委員 まず最初の資料の中で言われていた、3歳児以上教育を受けている子が96.3%。残りは在宅・認可外とかいうことでしたけど、今現在は、就学する時に、どこにも行かずにというか、在宅ですぐ入学する子供がどのくらいいるのでしょうか？以前もちょっとはいたんですけど、最近はそれがどんなのかなというのの一つ。

それから、私が聞き漏らしたんですけど、1ページの1番の月指定者32名というのをもう一回教えて下さい。

それから、放課後児童クラブの5ページのところの上の枠の中で、利用者3名は、例えば、どこからどこへ送迎サービスで動いているのかなということと、それから、レインボーに学

区外から夏休みに行く子。4年以上は17人と聞いたんですけど、学区的にはどういう所から親が送り迎えするのかなどということをお尋ねします。

それから、夏休みになって、夏休みだけの児童を受け入れている所もあるんですけど、夏休みだけの支援員さんの確保ということでは、どの程度確保されているのかなと思って。教えて下さい。

それからもう一つ、総社小学校の放課後児童クラブが敷地内にできるという話は、あの時に、まだここでははっきり決まっていませんというお話だったんですけど、最終的には総社小学校の敷地内のどこにできる予定になったかをちょっと教えて下さい。

西村こども夢づくり課長 就学前のお子さんがどこへも行かずに入学している人数というのは、ちょっと分かりません。

北川学校教育課長 ほとんどいないです。

西村こども夢づくり課長 ほとんどいないということです。先ほど言いました認可外保育でありますとか、はばたき園でありますとか、私立のお受験があるような所に行かれています方も、総社市のこのパーセンテージの中には入っていません。今のところどこにも入っていない人について、どう対応しているかを、保健師さん達と確認している途中でございます。

次に、放課後児童クラブの利用者3名についてです。こちら利用者3名は、中央小学校と、常盤小学校と、山手小学校から行っております。そのうち2人は雪舟くんを使って行っております。常盤の子はあい・あいを使って行かれています。

あと、長期クラブの利用者数につきましては、4月時点の人数が、総社小学校区が12名、常盤小学校区が12名で、あと中央小学校区が5名、東小学校区が7名、山手が1名とお聞きしています。で、現在ちょっとずつ減っているんで、少し違うと思いますが、そちらの方に朝親が送って行かれて、で、夜お迎えに来られるということでございます。

支援員の数については設置基準がございまして、子ども何名までは何人というのが決まっておりますので、受け入れる時の人数に合わせて支援員何人というのを確保している状況です。

下山委員 夏休みになったら支援員さんが増えるという形ですね。

西村こども夢づくり課長 そうですね。レインボーの方にも新しい支援員さんが、新しく長期休暇中だけの支援員さんを雇っていただいているところです。

それと、総社小学校の敷地内に放課後児童クラブを今建てる予定にしていますが、場所はまだはっきりしておりません。今現在予定している所は、前もお知らせしたかもしれないんですけども、総社小学校の図を見ていただくと、こちらの南東の辺です。

下山委員 東辺りの端っこの辺ですね。

西村こども夢づくり課長 総小については人数も多いですし、今も欠席ローテーションで回っていますし、ちょっと危ないということもございますので、そういうことを考えております。

林委員長 他にどうでしょうか？

米谷委員 小学校3年生までと6年生までの数なんですけど、4年生以上の児童の保護者の理由というのは、例えば3年生が4年生になって、家庭の環境は変わらないと思うんですけど、急にどうしても預けたいけど、定員がいっぱいで3年生までは入れないという。突然6年生になっていらっしゃる場合もあると思うんです。だから倍率がすごいなあと思うんですけど、でもある程度予測はしていかないといけないと思うので、もしそういう風なデータがあれば。

西村こども夢づくり課長 それぞれのクラブで人数調整をしている部分もあるんですが、私が知っている最近のものってというのがないので、今後そういうことも考えていかないといけないのと、ニーズ調査を出しますと、利用したいという風にされても、実施した時にはすごく減ってしまったりすることもあるので、そこら辺の文言とかも気をつけて作って、平均的なものを取りたいなと思っております。

林委員長 他にどうでしょうか？

私からなんですけど、放課後児童クラブなんですけど、支援員の確保というのは非常に難しいということで、それはたぶん資格とかその辺がですね、だんだん質的に要求されている部分もあると思うんですけども、支援員の方の報酬、給与というのは、どれくらいなんですかね？うちの学区にもそういった放課後児童クラブがあるんですけど、若い方もいらっしゃるようですね。それでもまあ学生のバイトとかそういった形で対応している所も結構多いので。保育士もそうなんですけど、給与ということについてですね、かなり一般的なものと開きがあるようで、放課後児童クラブの支援員といたらどのくらいなのかと。

西村こども夢づくり課長 支援員もそのクラブによって少しずつ違うんです。時給が750円ぐらいから1000円ぐらいまでで分かれています。また、主任の方などにはプラス主任手当みたいなものが付いている所もありますし、付いていない所もあります。あと、会計をされる方に手当が付いている所もあれば、付いていない所もあって、そこら辺の金額的には、それぞれのクラブが決められて出されているような状況です。一番最初の頃に、たぶん放課後児童クラブが始まった時には、金額これぐらい、時給これぐらいというのは出されていたようなんですけども、だんだん、それぞれのクラブで少しずつ変えていかれたところもあるようです。今バラバラのような状況です。

林委員長 じゃあ、基本的にはクラブが決めているんですか？市の補助ももちろんありますし、それから、保護者が出している分も。

西村こども夢づくり課長 指定管理になっておりますので、運営委員会の方に指定管理委託料という形で出させていただきます。それが、お子さんの定員の人数でありますけど、その中に障がいがあるお子さんがどれくらいいらっしゃるかと、そういう風なことを基本に、国の出されているものを基準に、同じような形で出させていただきます。クラブによって支援員さんの給料も違うし、それぞれの保護者の方の利用料も違ったりするので、うちの基準としてはこれですよってというのは出させていただきますが、そこら辺は、なかなか

か合わせることが今ちょっと難しいような状況です。

林委員長 次に、「岡岡県学力・学習状況調査の結果について」事務局から説明願います。

北川学校教育課長・下山学校教育課指導主幹 【事務局説明】

林委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見等はありませんか。

【質疑・答弁】

三宅委員 ちょっとずれるかもしれませんが、これの中に、どれくらい睡眠をとっているとか、何時ぐらいに寝るのかとか、生活習慣のことが入っているのでしょうか？

下山学校教育課指導主幹 睡眠時間の方は入っていないんですけど、テレビを観る時間であったり、ゲームをする時間だったり、スマホとかインターネットをしている時間という調査はあります。今日はお示ししておりませんが。

三宅委員 分かりました。そちらの方に時間を取られて学習の方ができないっていうのもあると。それからスマホとか何とかやっている、夜寝る時間が遅くなる。ちょっと昨日勉強会の方に出ていて、睡眠の大切さを学んできたんですけど、だいたい、良い睡眠をとれる時間が、夜の10時から4時。だからその時間に寝るように、ともかく24時までには寝るように。それから、普通の日は朝早く起きるのに、土日に朝遅くまで寝るというのは、身体にとって悪いと。せめてプラス2時間にしてくれと。4時間以上遅く、普段6時に起きているのに10時に起きるといことになると、人工的に時差ボケを作っているということで、月曜日になると頭がボーっとしたり、学習意欲も湧かない。それから、事故も起こしやすいということで、その辺りのことも、睡眠と学習との関連というところも、子供達にしっかり話をして、保護者にも話をして、寝ることが大切なんだよというところを話していただきたいなと思ったのと。それからもう一つ、LEDの青い光がありますね？あれは強力な、脳を活性化して眠れなくするので、スマホとか何か見ると、2時間くらいはなかなか寝れないそうなので。勉強してスマホを見て夜中に寝るといったら、寝れなくなると思うので、そのところで、メディアとの関係とか睡眠について、学習だけではなくて、生活習慣の面で取り組んでいただけたらなという風に思いました。

下山委員 感想なんですけれど、学力テストが始まった頃には、全国と比べてどう、県と比べてどうか、市内ではどの程度かなというくらいで終わっていて、それから年度が変わっても、仕方がないよね、今年の子供達はどうかという形で済んでいた時代から、ここまで分析をしていただいて、個人的に6年生の子が中1になった時のこういう変化まで。それから学校の弱点、特色、良い点、悪い点、色々出てきているということ、各校の分析をしていただいているので、やはり各校で、この学年のことだけじゃなくて、ずっとどの学年を通して、その学校のやっぱり弱点みたいな、得意な点みたいなのが出ているので、そこら辺をよく対策を立てて、きちっとしてほしいなということ、思いました。本当に、総社市の学力がどんどん上がって行って嬉しいなと思うところ。それから、実際に子供達の様子とか、孫達から学校のことをいろいろ聞くと、時間調べがあったり自主勉強があったりとか。補充

勉強も、水曜日とか夏休みにもしてもらっているんですけど、先生達も大変だなと思いつつながら、ありがたいと思っております。補充学習の場合、先ほど社会理科の問題が出てたんですけど、だいたい補充学習が国算になっている傾向があるみたいなので、社会とか理科の補充学習も入れていただくと良いかなという部分。それから、私は社会が好きなんですけど、社会や理科になると、家庭との連携ということですかね、休みに古墳を見に行くとか、いろいろ子供と親との会話の中にそういうところを出してほしいなということ、いろいろ担任を持っている時にも言っていたんですけど、なかなか親も、そこら辺の会話の内容が出ていないなと思うので、家庭との連携で社会理科も変わるかなということを感じていました。

小鍛治委員 今、下山先生の話聞いて、子供のテストにも出題される、幼虫、さなぎ、成虫、そういうことなんですね。私達子供の頃は平気で触ったりして遊んでたので、当たり前だと思ってたんですけど、それがやっぱり子供達の話聞いてると、そういうのが好きな子はすごく詳しいんですけど、全く虫が怖いとか、逆に保護者が、虫は刺されたら困るから触っちゃいけませんよとか、そういう家庭環境の違いで、知らない子もいる。つい最近もあるところで話をしていたら、虫は都会ではデパートで買う。本当に感覚が違う。そういうのも今、下山先生の話聞いていて、本当に社会とか理科というのは、家庭学習というんですかね、保護者との家庭環境で変わってくるのかなと。笑いが起きるくらい違ったので。

林委員長 よく努力されているんじゃないかと思えますね。いろいろトラブルはあろうかと思いますが、その辺は各学校実態に応じてですね。

一件、一番トップは新見でしたかね？

下山学校教育課指導主幹 はい。

林委員長 新見と総社の差っていったら何なんですかね？ちなみに、どういう風な差があるのかなと。漠然とこんな差かなと。例えば、教育委員会で視察で行った福井とかね、冬場はどんよりとしてですね、あぁいう風な土壌というかそういったものもあるし、いろんなことが影響しているのかなあと。

山中教育長 新見の教育長と話した時に、ICTも含めて教育に対する投資をかなり早い時期からやっている。それから、それをやることによって家庭の関心が少し高まっていった。ICTというのは、トラブルはスマホなんかと一緒にすよね。だけど、家庭学習時間が長いんですよね。あんまり遊ぶ所もないし。そんな感じですね。

下山学校教育課指導主幹 新見の指導主事が、新見市の課題は、塾がないことなんです。塾で勉強をしていないので、ほぼ学校教育と家庭教育なので、それに集中しているんです。家庭学習が課題ですという風に新見市は言っておりましたけども、総社市はじゃあ、塾もそこまでないですし、家庭学習もそこそこですし、どちらも弱いのかなというところはありますけども、新見の指導主事はそのように言っておりました。

あとすみません、新見市の特徴はアイパッドを使っていて、アイパッドを1人1個持っているんですね、子供達が。持って帰って家庭学習にも使える。

山中教育長 ソフトバンクと組んで、ワイファイが使える。ソフトバンクが無料で支援をかなり前からやっている。それを総社で投資するというのは不可能に近い。そういう点では敵いません。だから、新見から来た先生はICTに圧倒的に強い。そういう投資がいるということですね。コンディションが悪いということが逆に、新見の強みなんでしょうね。

米谷委員 整備するとすごくかかりますよね？

山中教育長 ここだったら5, 6億はかかるかな。6000人いますからね。政府はそれをやろうとしていますけどね、単価がもうちょっと下がらないととても買えないですね。

林委員長 余談ですけど、最近人工知能でですね、東大でいろいろロボットにさせるという。その中でですね、開発している人に言わせれば、教科書を読む力というのが非常に大事だということでした。これも言えるなあと。やっぱり読めていないなというのを感想として持ちました。

山中教育長 阿曾小がなぜいいかという、読み書きができるんですよ。授業の標準化も進んでいます。また、自問掃除を全校で実施しています。これは白神校長の時代から継続してやっています。黙って掃除をやりながら考えるということと、考えたことを書くということ。書くためには読まないといけない。そこが自然にできる子は、レベルが高くなる。特別な授業をやっているわけではないんです。

林委員長 他に報告事項等はありませんか。

河原文化課長 【高木聖雨展の開催、総社小学校の発掘調査について説明した。】

柚木生涯学習課長 【インターハイについて説明した。】

西村こども夢づくり課長 先ほどご質問の一つ答えていないことがありましたので、追加で、すみません。最初のページのところの、待機児童の月指定者というところでございますが、これは7月1日現在ですので、7月以降に入所を希望されている人の人数です。育休明け等で、育休明けのこの月に来たいということで、月々で利用を予定されている方の人数は32名になります。ですので、また8月になりまして、月指定者の中で8月から行きたいという方が出た場合、ここで入所できれば待機児童になりませんが、ここで入所できなければ待機児童数として上がってくる人数です。

林委員長 他に報告事項等はありませんか。

(なし)

林委員長 それでは、次回の教育委員会の日程についてであります。既にご承知のとおり、8月19日午前9時15分から開催いたしますので、ご参集願います。

林委員長 この際、9月の教育委員会の日程を調整いたしたいと思いますが、事務局から提案願います。

(9月の教育委員会について日程調整)

林委員長 では、9月の教育委員会は、9月23日午後1時15分から開催いたします。

では、これで審議がすべて終了いたしましたので、本日の教育委員会を閉会いたします。

【閉 会】

閉会 午後 3 時 5 8 分